

アモスは神殿で、祭司の務めをして、神様に選ばれて預言者になった。その当時はイスラエル人が偶像崇拜をする時代であった。その中で神様は、ホセアとアモスを呼ばれた。ホセアは、神様の愛について語っていた。しかし、アモスは、神様の裁きについて多くの預言をした。聖書には、偶像崇拜をする時に国々が苦しくなる。それはイスラエルを苦しめる事が目的ではなくて、悔い改めて、イスラエルを用いられる為である。コロナウィルスの問題にも神様の計画がある。目的は神様の国を造るための目的である。私達が救われたのも私達を通して神様の国をつくるためである。

1 神の国の約束	2.神の国の始まり	3.その日の答え	
▲神の国は神様の約束である。 1)創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく) (1)アダムとエバがサタンの側にたって約束を破る。 (2)神はアダム,エバを騙したサタンへの敵意を言う。 (3)女の子孫であるキリストを通して、サタンの頭を踏み砕き、悪魔の国を砕いて神の国をつくる約束。 2)創 12:1-3(「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう)・キリストの約束の為にアブラハムを召された。 3)2 サム 7:16(あなたの家とあなたの王国とは、わたしの前にとこしえまでも続き、あなたの王座はとこしえまでも堅く立つ) (1)キリストの約束のためにダビデを召された。 (2)ダビデを通して約束が成就をされた。 (3)ダビデが王になる目的は神様の国をたてるため。 4)アモ 9:11-12(その日、わたしはダビデの倒れている仮庵を起し、その破れを繕い、その廃墟を復興し、昔の日のようにこれを建て直す) (1)イスラエルが滅亡をするが、神様の国は建て直されると言っている。 →建て直すとの約束は成就をされた。 (2)神様はその証拠としてキリストを遣わされた。 (3)キリストは十字架にかけられサタンの頭を砕く。 →サタンの奴隷である人々を解放された。 (4)イエス様は世にこられて神様の国を回復した。	▲イエス・キリストが来られて、神様の国を造ることが始まるようになった(サタンを潰すことが始まる)。 1)マタイ 4:17(この時からイエスは宣教を開始して言われた。「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから)・イエスはこの世に来られ神の国が来ましたと言う。 2)ヨハネ 19:30(イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した。」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった) ・サタンを踏み砕いて神様の国を建てるために十字架にかけられた。 →キリストは十字架の上で全てを完了した。 3)使徒 1:4-5(彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを授けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです) (1)キリストは 40 日の間復活をして弟子と共にいた (2)イエスは神の国の回復の為に来たと言う。 →これから弟子を通して回復する事を言う(使 1:3) (3)神の国よりも弟子たちは他の事に関心があつた。 →キリストが約束である聖霊が臨まれる時に証人となり全てについてくると言われた(使 1:8)。 4)使徒 2:1(五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた) ・弟子たちに聖霊が臨まれた時に弟子たちの信仰が強められ信仰者として変えられた。 ・弟子達は神様の国について悟るようになる。 5)使徒 15:15-18(預言者たちのことばもこれと一致しており、それにはこう書いてあります。『この後、わたしは帰って来て、倒れたダビデの幕屋を建て直す。すなわち、廃墟と化した幕屋を建て直し、それを元どおりにする) (1)イエスの兄弟ヤコブがアモ 9:11-12 を引用する (2)異邦人への伝道・宣教の成就を伝達する。 →異邦人への伝道により私達も救われた。	▲今日がその答えの日である。神の国の答えを受ける。私達を通して神様の国をたてる。 ○マ 6:33(神の国とその義とをまず第一に求めなさい) ①神の国とその義をまず第一に求める - 心配× ②神の国を第一に求める人を通し神の国は建つ。 1)ただキリストと聖霊 (1)私の中心はただキリストが主人,聖霊充滿となる ・「その日」は来るようになる。 ・霊的なサミットタイムとなる時間を持つ(礼拝・御言葉集中・黙想,救いの道,講壇を聞く 等) ○アモス 9:11(その日、わたしはダビデの倒れている仮庵を起し、その破れを繕い、その廃墟を復興し、昔の日のようにこれを建て直す) ○アモス 9:13(見よ。その日が来る) ○神様は私達を通して、神様の国を造るようにする ○サミットタイムは御言葉に集中をする時間。 →福音を伝えたいという思いに満たされる。 2)弟子,レムナント・アモ 9:12(エドムの残りの者とわたしの名がつけられたすべての国々を手に入れるためだ) ・私たちは神様の国をたてる事だけに関心を持つ。 3)伝道と宣教の現場 - マタ 24:14(この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます) ○全世界に福音が宣べ伝えられて終わりが来る約束 →私達に福音を伝える思いに満たされる時に成就 ○使徒 19:8 ○神様の国をたてることが神様の目的である。 ▲結論 - 神の国のためには 3 つが必要(①王(キリスト) ②民(救われるべき民)、③領土:(全世界) →これらの答えの成就を神様はなさる。 →キリスト,聖霊の力で伝道・宣教・R・T を生かす。 ○アモス 9:15(彼らは、わたしが彼らに与えたその土地から、もう、引き抜かれることはない。」とあなたの神、主は、仰せられる) →今はキリストが共におられるので私達を引き抜くこと(滅びること)は出来ない。	

現場地教会(2019 年 2 月 23 日～2020 年 2 月 29 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「神の国の約束」(アモス 9:11-15)

【讚美】

492 この世のたびじに

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本 1%福音化(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンの国を建てる創 3,6,11 章の隊列から救い出してくださり、サタンを踏み砕いて神の国を建てる約束をくださったことを感謝します。 2. 神の国を建てることは、神様の絶対目的です。旧約から約束され、イエス様から始まった神の国を建てる働きが、私たちに代任されていることを信じます。 3. 御言葉と祈りに集中することによって、ただキリスト・神の国・聖霊充滿になる霊的サミットタイムを持つ弟子・Remnant になり、伝道と宣教で現場を征服する神の国の答えを受けますように。
お知らせ	1. キリスト保育園の工事と保育士のためお祈りお願いします。 2. 大阪教会堂購入のために献金とお祈りお願いします。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	